

夢 塾 だ よ り

～ 人間ドック ～

(第75号) 令和5年10月24日

「人間ドック」というネーミングは、犬のドックではなく、船の点検や修理をするドック (dock) に由来するそうです。

先日、人間ドックを受けました。いつものように、血圧は高めです。看護師さんが測るときは緊張して高めに出ます。これを「白衣性高血圧」と呼ぶようです。身長は毎年1～2ミリ縮んでいます。体重は変わりません。胃カメラは、眠りながら受けます。40代から高尿酸症 (痛風) の薬を飲んでいます。

胴回りを図った時、「86センチです」・・・「いやいやもう一度測ってもらえませんか」・・・「84センチです」・・・納得。

心電図をとり終わりタオルで体を拭いていると、技師の女性の方が「那覇国際高校の校長先生ですよ。」
「あ・・・はい。9年前は。え～、覚えてくれてたんですか。うれしいなあ。私も、生徒の名前を憶えてましたからお顔をよく見せてください。・・・又吉さん？」
「いいえ、私の名前を覚えておられることはありません。私はまだ中学3年生でしたから。学校説明会で校長先生の話聞いて、那覇国際を受験することを決めました。入学したら校長先生は退職されてました。」・・・



人間はいつまでたっても、自分という存在を認めてもらえることがこんなにうれしいものなんだなあとつくづく思い知らされた日でした。ただ残念なことにその方のお名前を聞くことを忘れたのが心残りです。来年のドックで、聞いてみたいと思います。

初孫ができました。女の子です。可愛いって表現できるものではありません。「孫は目に入れてもいたくない」よく言ったものです。

最上級の喜びです。